

七宝児童館

【活動内容】

- ・ちびっこあつまれ、コアラ教室では、親子で一緒に取り組むふれあい遊びや手遊びを多く取り入れていき、楽しく過ごせる工夫をしていった。また、グループ活動をしていくことで保護者同士の交流の場にもなり、保護者の育児相談の相手が増えて笑顔につながっていた。
- ・小学生、幼児の製作遊びでは、子どもの自由な発想を大切に、一人一人のペースで行えるように配慮し、達成感が得られるようにした。
- ・大集会室の壁面を季節ごとに子どもたちと作り上げていくことで、温かい雰囲気と季節感が感じられ、いつでも誰でも来館しやすい児童館となれるように努力した。

【反省・課題】

- ・親子でのふれあい遊びをする中で、どうしても下の子に手がかかってしまい、上手く遊びに参加出来ずにいる親子がいるので、下の子用にサークルを設置した。安全面でもサークルは必要だと感じたので、これからも必要に応じて利用していく。
- ・今年は高学年の子が行事に積極的に参加してくれたので、職員の代わりに下級生に対して優しく言葉をかけてくれて、思いやる姿が見られた。
大人の言葉がけだけでなく、子ども同士の会話から遊びが発展する様子を見守ることも大切だと再確認した。

【次年度へ向けての方針】

- ・保護者同士がつながれる場となるよう、グループ活動を取り入れ、上手く輪に入れない方の仲立ちとなるなどして関わりのきっかけ作りに努めていく。ただ、仲良くなると行事中の私語が増えて子どもを放置してしまう保護者もいるので、参加する上でのルールを確認しみんなが気持ちよく過ごして帰れるようにしていく。
- ・小学生の意見を聞きながら、チャレンジ DAY の内容を検討したり、子どもたちが活動を取りまとめて進めていける場を提供したりして、遊びがマンネリ化しないようにしていく。